

丸亀市総合計画策定に係るアンケート

【調査結果】

平成 22 年 11 月

丸亀市

目 次

1. 調査の概要	
(1) 調査の目的	1
(2) 調査の方法等	1
(3) 調査の内容	1
2. 調査の結果	
(1) 回答者の属性	2
(2) 現在の丸亀市について	3
(3) 将来の丸亀市について	6
(4) 丸亀市の取り組みについて	11
(5) まつり、イベントについて	15
(6) 競艇場について	18
3. 前回調査（平成17年実施）との比較	
問5. 丸亀市の魅力だと感じる点	20
問6. 丸亀市の魅力が乏しいと感じる点	20
問7. 丸亀市での定住意向	21
問9. 取組に対する満足度の変化	22

1 調査の概要

(1) 調査の目的

丸亀市総合計画後期基本計画(仮称)の策定にあたり、市民が日常生活の中で感じていることや、現在の取り組みに対する満足度と今後の重要度、また前回(平成17年度)調査時と比べた市民意識の変化などを把握し、新たなまちづくりの方向性や実現方策を導き出すことを目的とする。

(2) 調査の方法等

調査対象	16歳以上の市民(住民基本台帳より無作為抽出)
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査時期	平成22年7月下旬～平成22年8月
配布回収状況	配布数：3,000票 回収数：1,077票(回収率：35.9%)

(3) 調査の内容

項目	設問内容	
回答者の属性	問1	性別
	問2	年齢
	問3	居住地区(コミュニティ単位)
	問4	丸亀市での居住期間
現在の丸亀市について	問5	丸亀市の魅力だと感じる点
	問6	丸亀市の魅力が乏しいと感じる点
	問7	丸亀市での定住意向
将来の丸亀市について	問8	まちの将来の姿
丸亀市の取り組みについて	問9	現在の満足度と今後の重要度
まつり、イベントについて	問10	よく参加するまつり、イベント
	問11	まつり、イベントに参加する目的
	問12	まつり、イベントの今後のあり方
競艇場について	問13	ふれあい広場について

2 調査の結果

(1) 回答者の属性

●問1.性別、問2.年齢

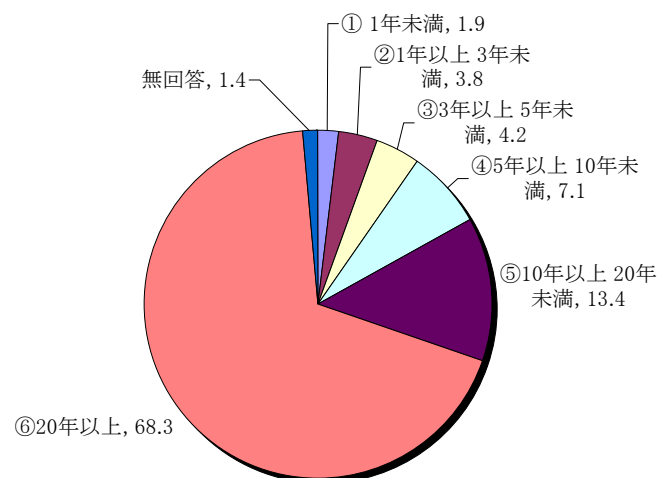
区分	男性	女性	無回答	総計	(%)
1. 16～19歳	14	23	0	37	3.4
2. 20～29歳	30	47	0	77	7.2
3. 30～39歳	57	87	1	145	13.5
4. 40～49歳	55	59	0	114	10.6
5. 50～59歳	75	98	0	173	16.1
6. 60～69歳	130	132	2	264	24.5
7. 70歳以上	103	150	5	258	24.0
無回答	1	0	8	9	0.8
総計	465	596	16	1,077	100.0
(%)	43.2	55.3	1.5	100.0	

●問3.居住地区（コミュニティ単位）

区分	総計	(%)
1. 城北コミュニティ	60	5.6
2. 城西コミュニティ	56	5.2
3. 城乾コミュニティ	47	4.4
4. 城坤コミュニティ	114	10.6
5. 城南コミュニティ	67	6.2
6. 土器コミュニティ	131	12.2
7. 飯野コミュニティ	47	4.4
8. 川西コミュニティ	61	5.7
9. 郡家コミュニティ	124	11.5
10. 垂水コミュニティ	43	4.0
11. 本島コミュニティ	5	0.5
12. 広島コミュニティ	10	0.9
13. 栗熊コミュニティ	33	3.1
14. 岡田コミュニティ	45	4.2
15. 富熊コミュニティ	44	4.1
16. 飯山南コミュニティ	48	4.5
17. 飯山北コミュニティ	107	9.9
18. 不明	24	2.2
無回答	11	1.0
総計	1,077	100.0

●問4.丸亀市での居住期間

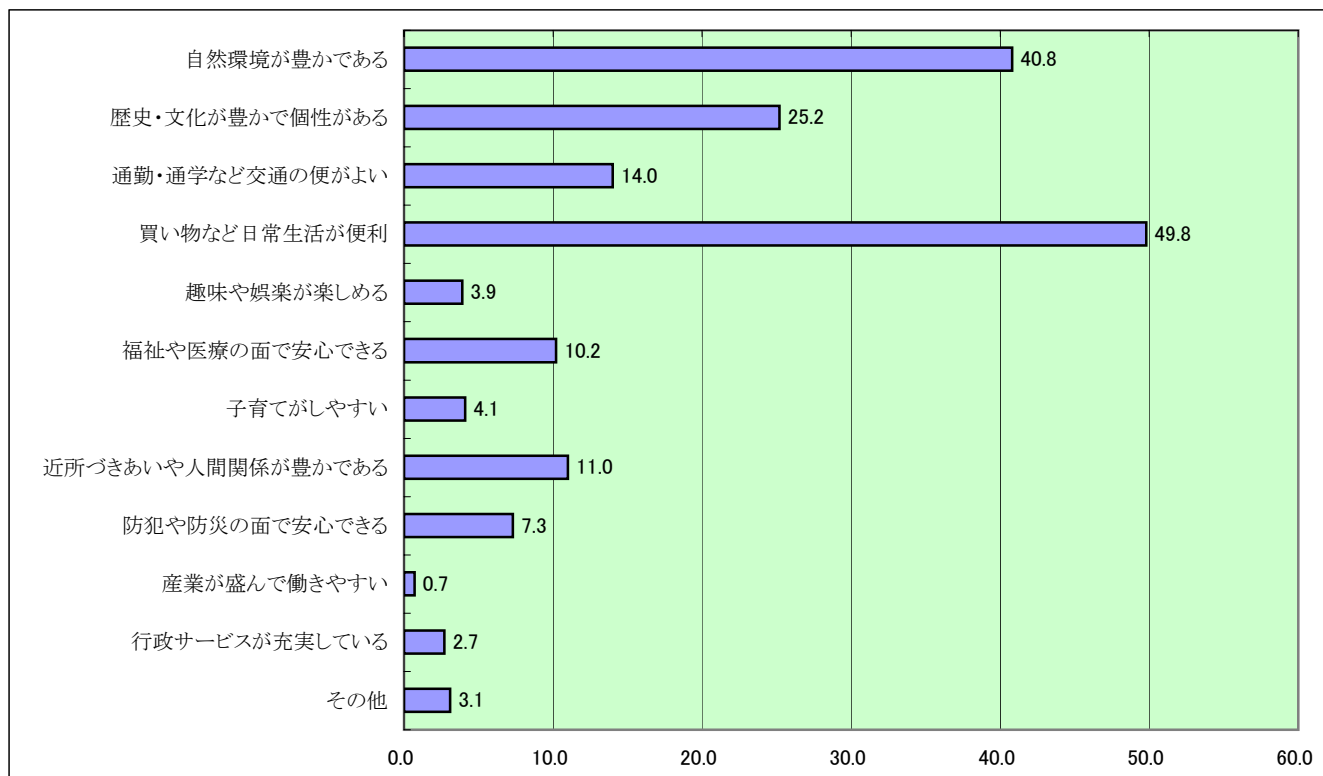
区分	総計	(%)
1. 1年未満	20	1.9
2. 1年以上 3年未満	41	3.8
3. 3年以上 5年未満	45	4.2
4. 5年以上 10年未満	76	7.1
5. 10年以上 20年未満	144	13.4
6. 20年以上	736	68.3
無回答	15	1.4
総計	1,077	100.0



(2) 現在の丸亀市について

●問5.丸亀市の魅力だと感じる点（2つまで回答）

- ・「買い物など日常生活が便利」が最も多く、ついで「自然環境が豊かである」、「歴史・文化が豊かで個性がある」との回答が多く、丸亀市の魅力として捉えられている。
- ・年齢階層別にみると、「買い物など日常生活が便利」に関しては20歳代～50歳代の車などで移動しやすい世代の評価が高くなっており、逆に、「自然環境が豊かである」については16～19歳、60歳代以上の評価が高くなっている。



(年齢階層別の状況)

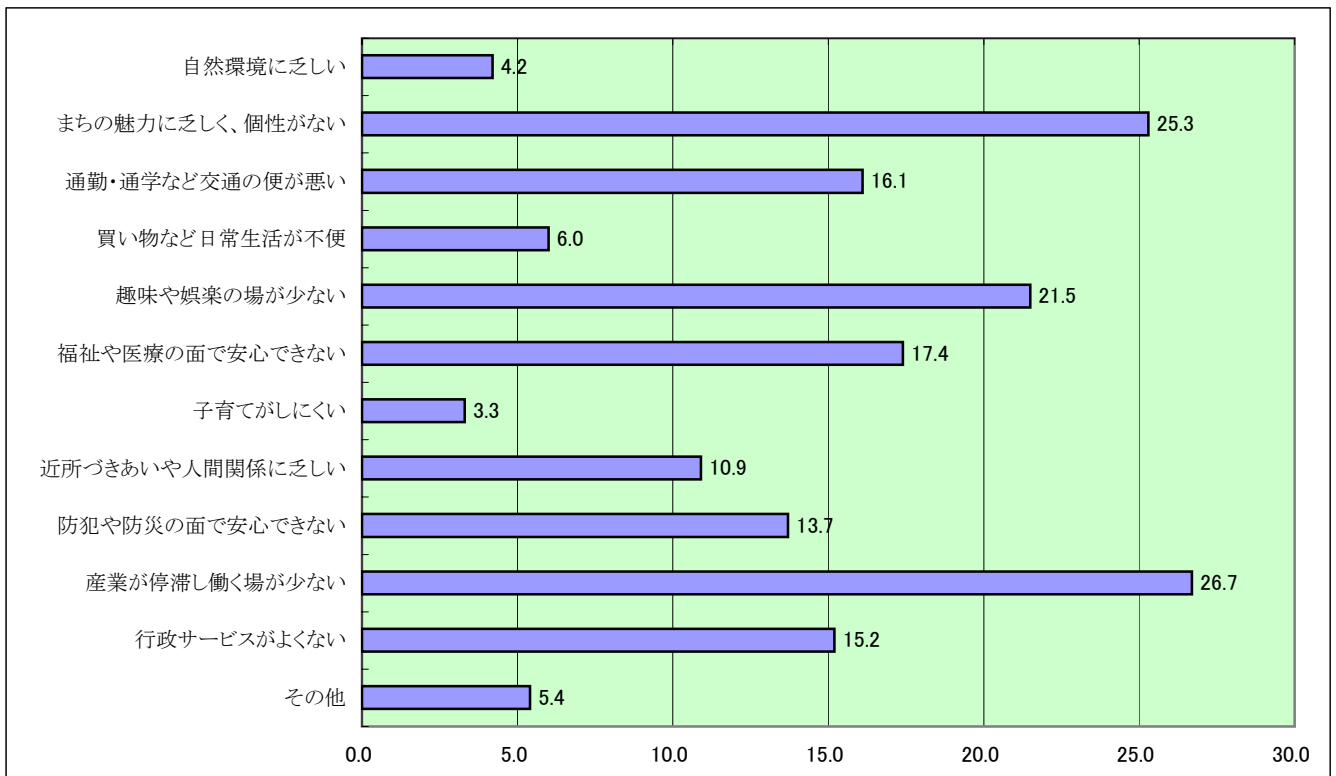
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 自然環境が豊かである	43.2	26.0	26.9	29.8	42.2	49.2	48.4	40.8
2. 歴史・文化が豊かで個性がある	35.1	22.1	24.1	22.8	26.0	26.5	24.4	25.2
3. 通勤・通学など交通の便がよい	13.5	20.8	20.7	20.2	15.0	9.5	10.1	14.0
4. 買い物など日常生活が便利	32.4	54.5	64.1	63.2	50.9	47.0	39.9	49.8
5. 趣味や娯楽が楽しめる	0.0	2.6	1.4	1.8	6.9	4.9	4.3	3.9
6. 福祉や医療の面で安心できる	2.7	3.9	8.3	3.5	4.6	8.0	23.6	10.2
7. 子育てがしやすい	5.4	13.0	7.6	7.9	2.9	1.1	1.6	4.1
8. 近所づきあいや人間関係が豊かである	21.6	13.0	4.8	12.3	8.1	9.8	15.5	11.0
9. 防犯や防災の面で安心できる	0.0	3.9	4.8	3.5	4.6	13.3	8.5	7.3
10. 産業が盛んで働きやすい	0.0	1.3	1.4	0.0	0.6	1.1	0.4	0.7
11. 行政サービスが充実している	0.0	1.3	0.0	2.6	1.7	4.2	3.9	2.7
12. その他	0.0	6.5	2.8	3.5	5.2	3.8	0.4	3.1

1位 2位

●問6.丸亀市の魅力が乏しいと感じる点（2つまで回答）

- ・「産業が停滞し働く場が少ない」が最も多く、ついで、「まちの魅力に乏しく、個性がない」、「趣味や娯楽の場が少ない」の回答が多くなっている。
- ・年齢階層別にみると、「産業が停滞し働く場が少ない」に関しては特に40歳代以上の回答が多くなっている。また16～19歳、20～40歳代の比較的若い階層では「趣味や娯楽の場が少ない」、「通勤・通学など交通の便が悪い」という回答が多くなっている。



(年齢階層別の状況)

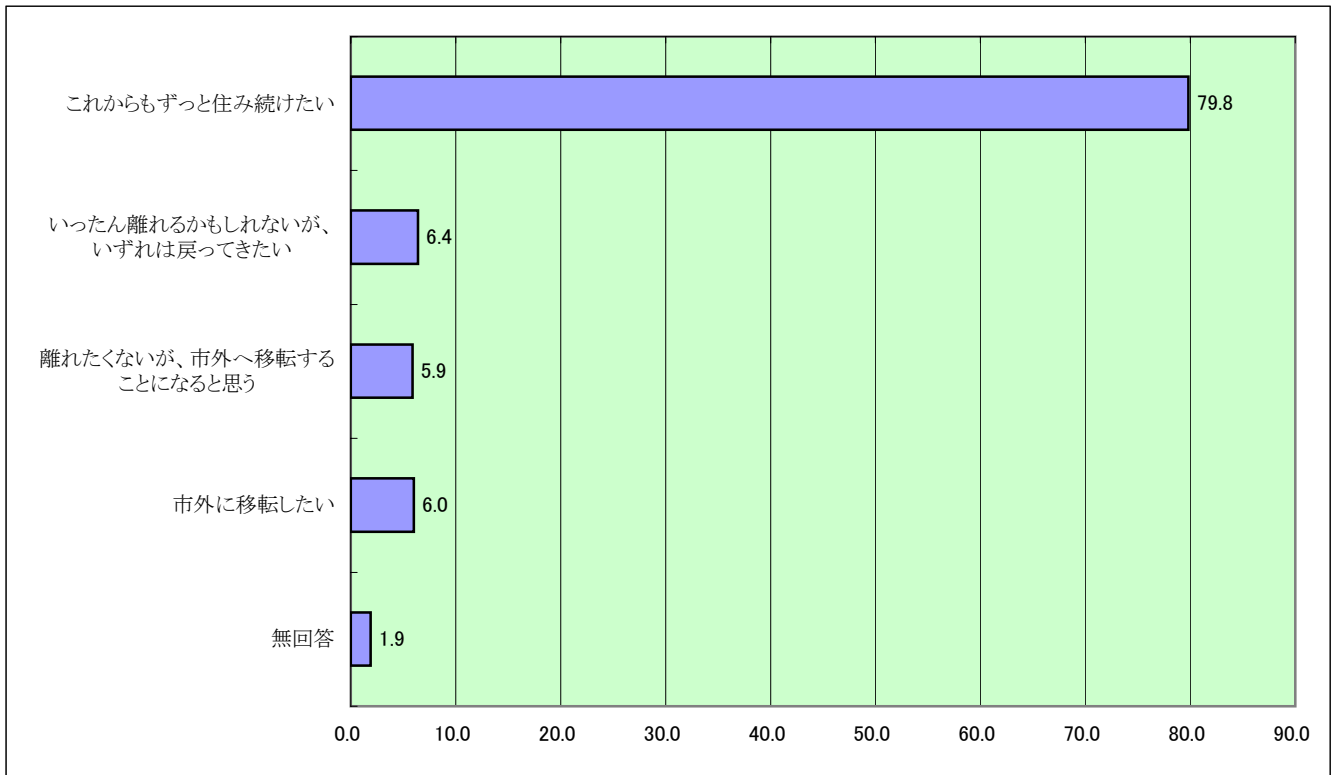
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 自然環境に乏しい	2.7	7.8	4.8	6.1	2.9	2.7	4.7	4.2
2. まちの魅力に乏しく、個性がない	13.5	26.0	16.6	19.3	26.0	31.4	30.6	25.3
3. 通勤・通学など交通の便が悪い	45.9	26.0	20.0	21.1	13.3	14.0	10.5	16.1
4. 買い物など日常生活が不便	8.1	2.6	4.1	5.3	3.5	4.5	11.6	6.0
5. 趣味や娯楽の場が少ない	43.2	40.3	26.9	27.2	22.5	14.4	15.9	21.5
6. 福祉や医療の面で安心できない	2.7	7.8	13.1	16.7	26.6	21.2	16.7	17.4
7. 子育てがしにくい	2.7	1.3	16.6	3.5	1.2	0.4	1.2	3.3
8. 近所づきあいや人間関係に乏しい	2.7	7.8	10.3	7.0	8.1	12.9	15.5	10.9
9. 防犯や防災の面で安心できない	10.8	18.2	14.5	10.5	13.9	12.1	16.3	13.7
10. 産業が停滞し働く場が少ない	18.9	15.6	15.9	27.2	28.3	35.6	27.9	26.7
11. 行政サービスがよくない	8.1	14.3	11.7	14.9	20.8	18.6	12.0	15.2
12. その他	0.0	3.9	12.4	8.8	4.6	4.2	3.5	5.4

1位 2位

●問7.丸亀市での定住意向

- ・「これからもずっと住み続けたい」が最も多く、約8割の回答となっている。また逆に、「市外に移転したい」はわずか6%程度となっており、丸亀市での定住志向の高さがうかがえる。
- ・年齢階層別にみると「これからもずっと住み続けたい」という回答は、年齢が高くなるにつれて回答率が高くなっているのがわかる。また、16～19歳の年代では「いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい」という回答が最も高くなっている。



(年齢階層別の状況)

(%)

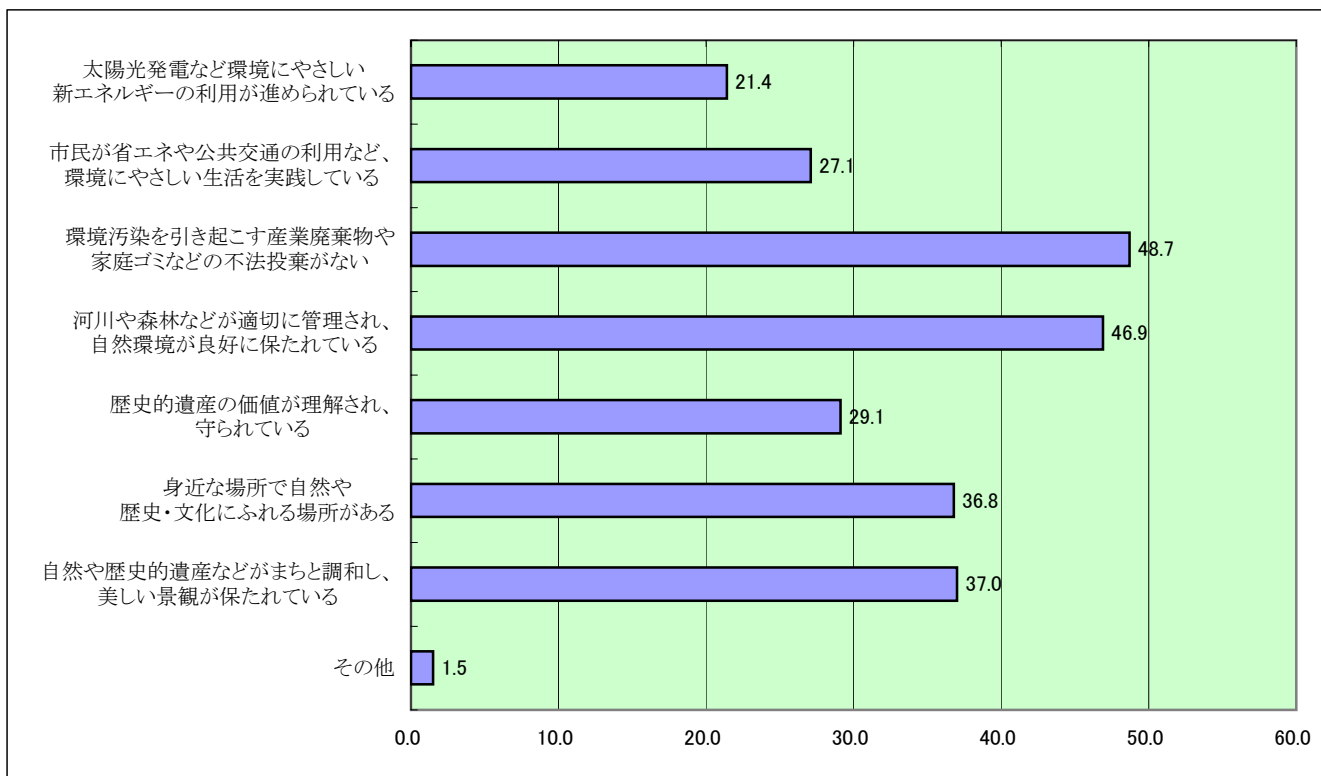
区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. これからもずっと住み続けたい	24.3	53.2	66.2	78.9	85.0	88.6	92.2	79.8
2. いったん離れるかもしれないが、いずれは戻ってきたい	51.4	20.8	9.7	4.4	4.0	1.5	1.6	6.4
3. 離れたくないが、市外へ移転することになると思う	8.1	15.6	13.1	7.9	4.0	3.0	2.3	5.9
4. 市外に移転したい	16.2	9.1	8.3	7.0	6.9	4.5	3.1	6.0
5. 無回答	0.0	1.3	2.8	1.8	0.0	2.3	0.8	1.9

1位 2位

(3) 将来の丸亀市について（まちの将来の姿）

●問8①.「身近な自然と歴史文化を未来に伝える」まちをめざす場合（3つまで回答）

- ・「環境汚染を引き起こす産業廃棄物や家庭ゴミなどの不法投棄がない」、「河川や森林などが適切に管理され、自然環境が良好に保たれている」といった回答が最も多く、ごみ対策や自然環境の保全に対する関心の高さがうかがえる。
- ・年齢階層別にみると、どの年齢層においても関心が高いことがわかる。



(年齢階層別の状況)

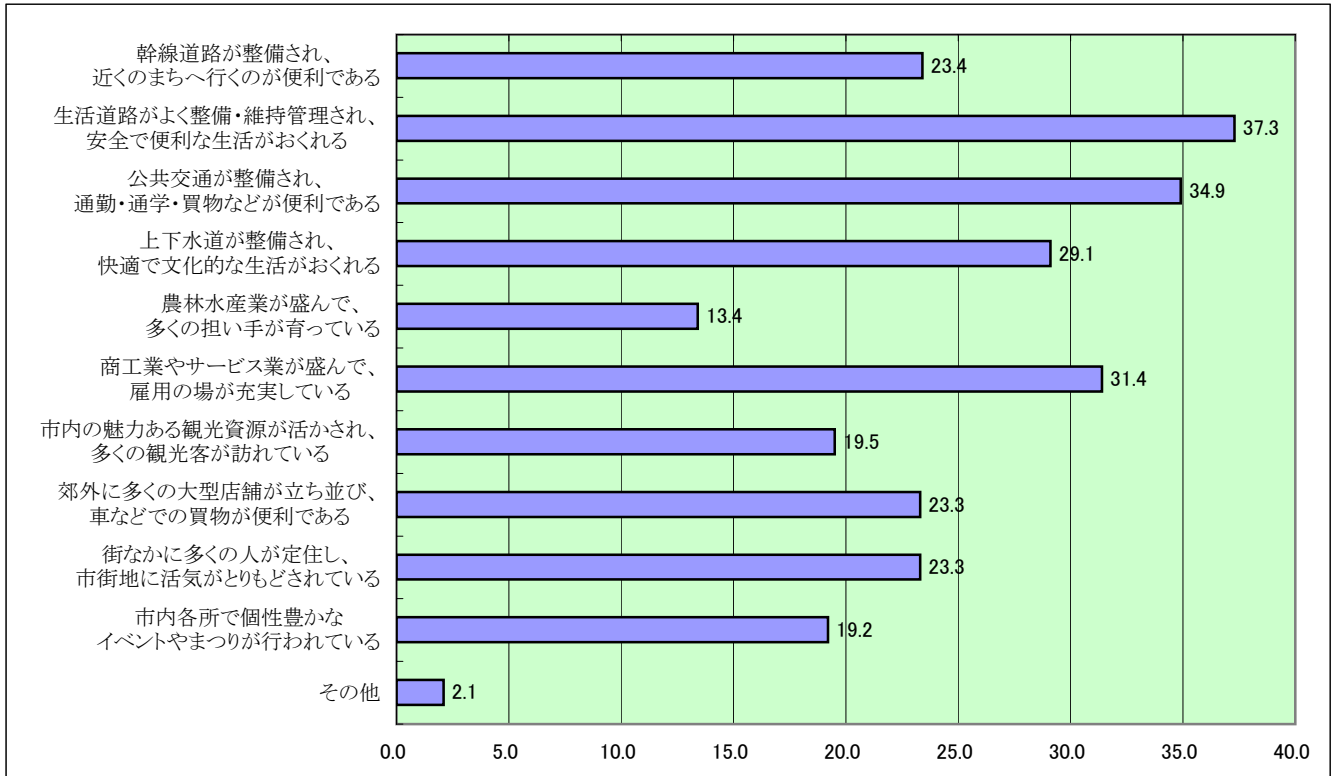
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 太陽光発電など環境にやさしい新エネルギーの利用が進められている	32.4	29.9	31.0	21.1	20.2	20.5	16.7	21.4
2. 市民が省エネや公共交通の利用など、環境にやさしい生活を実践している	35.1	35.1	26.2	26.3	30.6	29.2	24.4	27.1
3. 環境汚染を引き起こす産業廃棄物や家庭ゴミなどの不法投棄がない	54.1	50.6	42.8	51.8	48.0	51.1	51.6	48.7
4. 河川や森林などが適切に管理され、自然環境が良好に保たれている	43.2	62.3	53.8	45.6	50.3	47.7	42.2	46.9
5. 歴史的遺産の価値が理解され、守られている	35.1	26.0	30.3	30.7	28.3	26.5	34.5	29.1
6. 身近な場所で自然や歴史・文化にふれる場所がある	32.4	41.6	37.2	38.6	34.7	41.7	37.6	36.8
7. 自然や歴史的遺産などがまちと調和し、美しい景観が保たれている	27.0	28.6	35.9	43.9	50.3	35.2	36.0	37.0
8. その他	0.0	0.0	1.4	0.0	1.2	2.7	1.9	1.5

1位 2位

●問8②.「日常生活が営みやすくにぎわいと活力のある」まちをめざす場合（3つまで回答）

- ・「生活道路がよく整備・維持管理され、安全で便利な生活がおくれる」の回答が最も多く、ついで「公共交通が整備され、通勤・通学・買物などが便利である」、「商工業やサービス業が盛んで、雇用の場が充実している」の回答が多くなっている。
- ・年齢階層別にみると、「生活道路がよく整備・維持管理され、安全で便利な生活がおくれる」は20歳代以上の各年齢層において関心が高く、「公共交通が整備され、通勤・通学・買物などが便利である」、「商工業やサービス業が盛んで、雇用の場が充実している」では50歳代以下の比較的若い世代において関心が高いことがわかる。



(年齢階層別の状況)

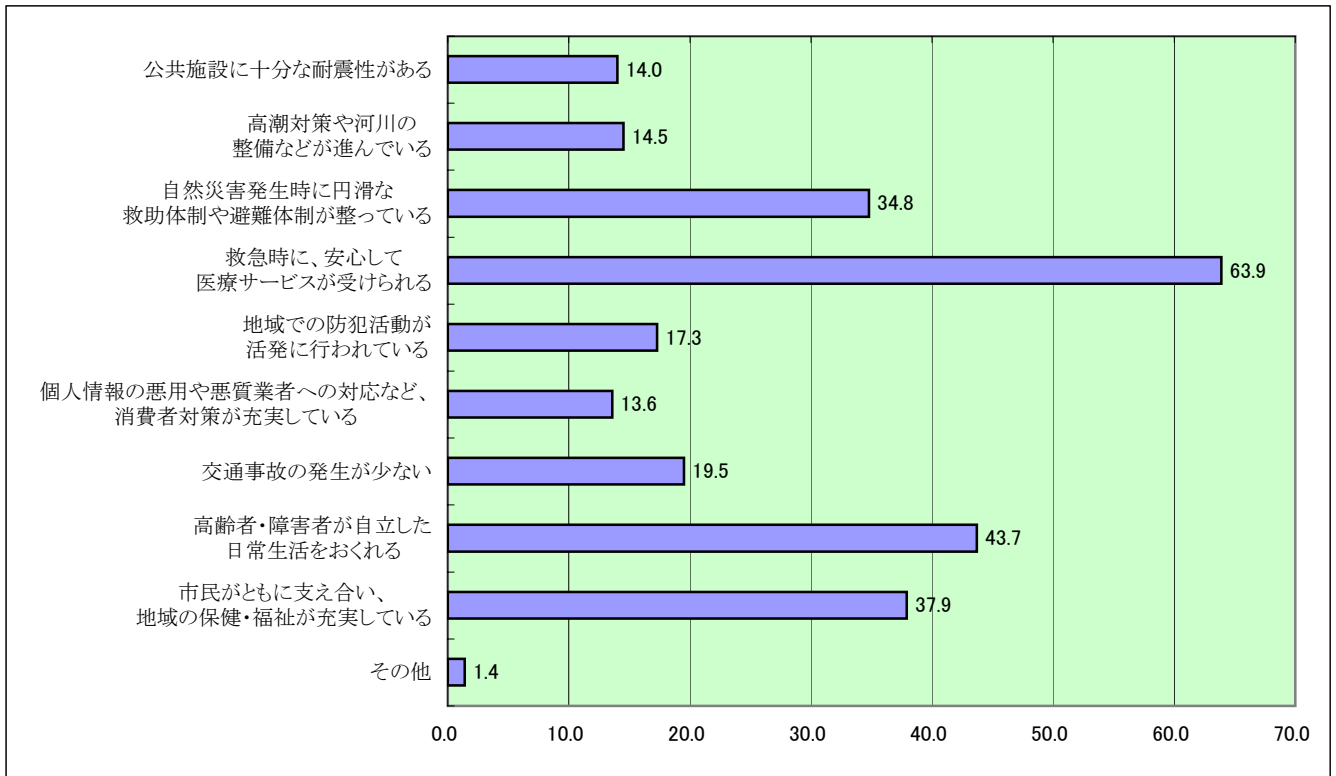
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 幹線道路が整備され、近くのまちへ行くのが便利である	32.4	22.1	17.9	21.9	23.7	23.9	26.7	23.4
2. 生活道路がよく整備・維持管理され、安全で便利な生活がおくれる	13.5	36.4	36.6	36.8	42.2	38.3	43.8	37.3
3. 公共交通が整備され、通勤・通学・買物などが便利である	62.2	50.6	36.6	49.1	39.3	29.9	27.5	34.9
4. 上下水道が整備され、快適で文化的な生活がおくれる	5.4	18.2	22.1	22.8	22.5	36.7	42.6	29.1
5. 農林水産業が盛んで、多くの担い手が育っている	13.5	3.9	17.9	14.9	17.9	14.8	9.3	13.4
6. 商工業やサービス業が盛んで、雇用の場が充実している	37.8	36.4	43.4	42.1	43.4	29.2	17.4	31.4
7. 市内の魅力ある観光資源が活かされ、多くの観光客が訪れている	24.3	23.4	25.5	21.9	19.7	18.9	16.3	19.5
8. 郊外に多くの大型店舗が立ち並び、車などでの買物が便利である	18.9	13.0	13.1	14.0	16.2	29.5	35.7	23.3
9. 街なかに多くの人が定住し、市街地に活気がとりもどされている	18.9	29.9	24.1	26.3	27.7	25.4	18.2	23.3
10. 市内各所で個性豊かなイベントやまつりが行われている	29.7	28.6	26.9	17.5	14.5	16.3	19.0	19.2
11. その他	0.0	6.5	2.1	0.9	1.2	3.0	1.6	2.1

1位 2位

●問8③.「誰もが健康で安心して暮らせる」まちをめざす場合（3つまで回答）

- ・「救急時に、安心して医療サービスが受けられる」という回答が突出して多く、ついで「高齢者・障害者が自立した日常生活をおくれる」が多くなっている。
- ・年齢階層別にみると「救急時に、安心して医療サービスが受けられる」という回答については、各年齢層で突出して高くなっており、「高齢者・障害者が自立した日常生活をおくれる」では年齢層が高くなるほど関心が高くなっていることがわかる。



(年齢階層別の状況)

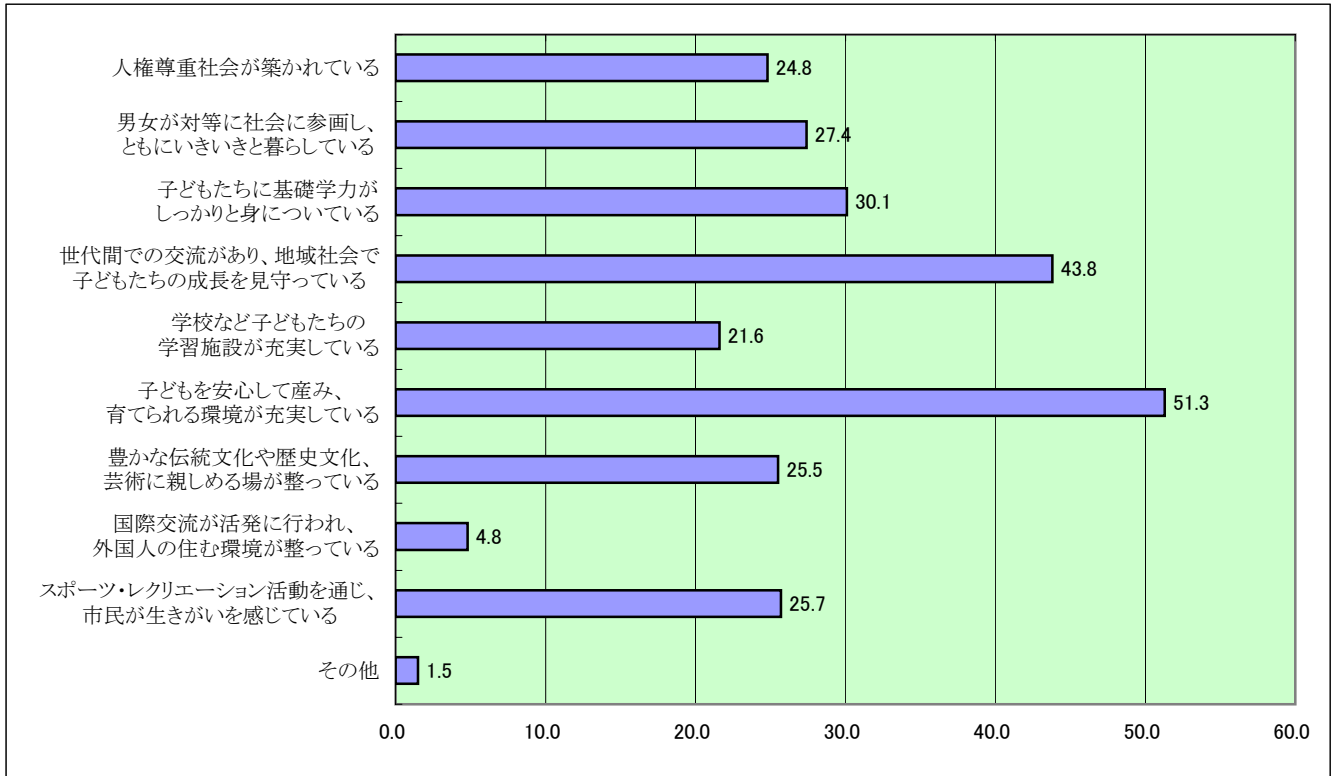
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 公共施設に十分な耐震性がある	18.9	14.3	20.0	9.6	12.1	16.7	12.8	14.0
2. 高潮対策や河川の整備などが進んでいる	13.5	15.6	17.2	12.3	9.8	17.8	15.1	14.5
3. 自然災害発生時に円滑な救助体制や避難体制が整っている	32.4	40.3	31.0	43.9	43.4	38.3	26.7	34.8
4. 救急時に、安心して医療サービスが受けられる	73.0	49.4	66.2	65.8	68.2	66.7	66.7	63.9
5. 地域での防犯活動が活発に行われている	13.5	22.1	22.8	18.4	17.9	15.5	15.9	17.3
6. 個人情報の悪用や悪質業者への対応など、消費者対策が充実している	24.3	18.2	18.6	17.5	14.5	8.7	12.4	13.6
7. 交通事故の発生が少ない	43.2	40.3	22.8	16.7	15.0	13.6	19.8	19.5
8. 高齢者・障害者が自立した日常生活をおくれる	24.3	32.5	37.2	40.4	48.0	50.4	52.7	43.7
9. 市民がともに支え合い、地域の保健・福祉が充実している	27.0	37.7	35.2	50.0	38.2	40.5	36.8	37.9
10. その他	0.0	1.3	1.4	0.0	2.9	1.5	1.2	1.4

1位 2位

●問8④.「心豊かな人が育ち誰もが生きがいを感じる」まちをめざす場合（3つまで回答）

- ・「子どもを安心して産み、育てられる環境が充実している」が最も多く、ついで「世代間での交流があり、地域社会で子どもたちの成長を見守っている」が多く、子育て環境への関心の高さがうかがえる。
- ・年齢階層別にみても、どの世代においても関心が高いことがわかる。



(年齢階層別の状況)

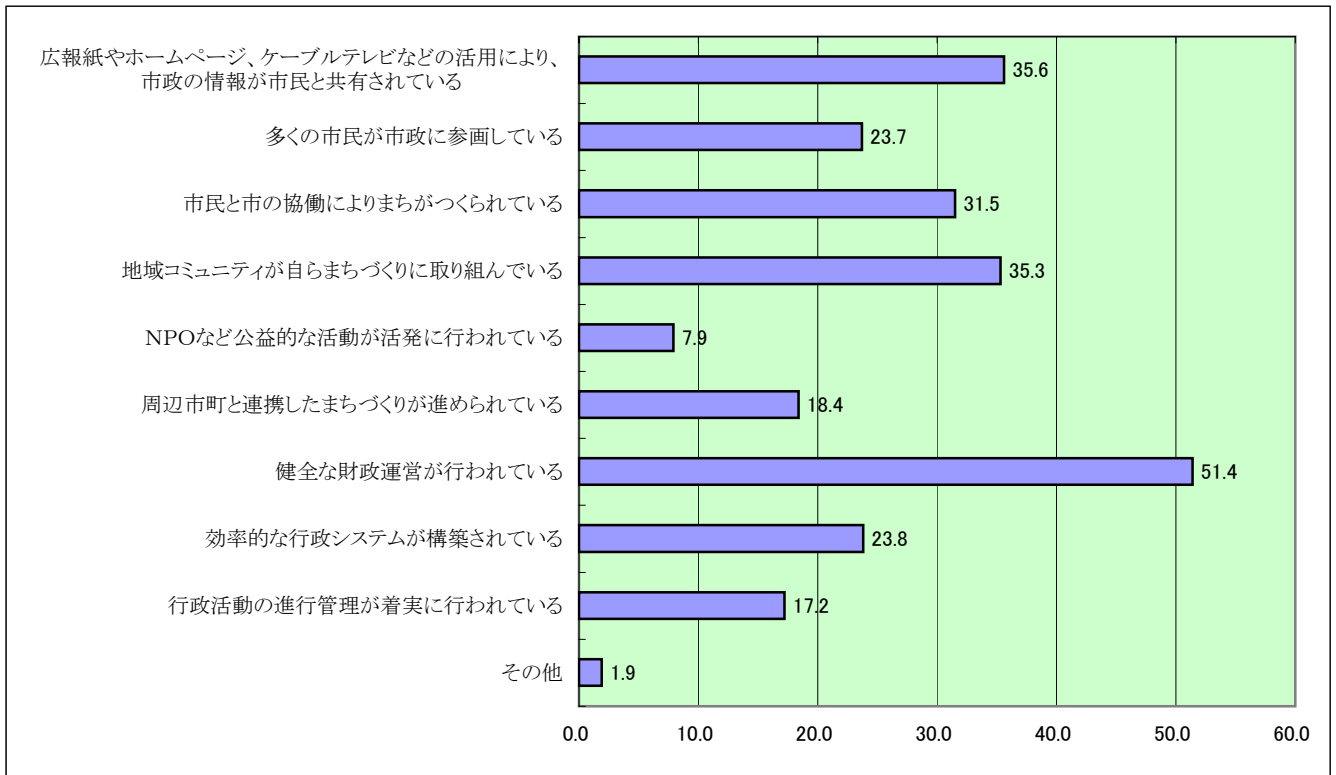
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 人権尊重社会が築かれている	24.3	24.7	18.6	23.7	30.6	26.5	29.5	24.8
2. 男女が対等に社会に参画し、ともにいきいきと暮らしている	35.1	27.3	22.1	29.8	22.5	30.7	29.8	27.4
3. 子どもたちに基礎学力がしっかりと身につけている	35.1	36.4	44.1	28.1	26.6	26.1	29.5	30.1
4. 世代間での交流があり、地域社会で子どもたちの成長を見守っている	29.7	48.1	46.2	49.1	49.1	47.0	40.7	43.8
5. 学校など子どもたちの学習施設が充実している	27.0	19.5	28.3	29.8	9.8	20.8	25.2	21.6
6. 子どもを安心して産み、育てられる環境が充実している	40.5	68.8	64.1	56.1	58.4	54.9	36.0	51.3
7. 豊かな伝統文化や歴史文化、芸術に親しめる場が整っている	29.7	11.7	20.0	22.8	36.4	30.3	25.2	25.5
8. 国際交流が活発に行われ、外国人の住む環境が整っている	18.9	7.8	10.3	6.1	4.6	2.3	2.3	4.8
9. スポーツ・レクリエーション活動を通じ、市民が生きがいを感じている	13.5	27.3	19.3	23.7	26.0	26.5	32.2	25.7
10. その他	0.0	1.3	3.4	0.0	2.3	1.9	0.4	1.5

1位 2位

●問8⑤.「自治・自立の」まちをめざす場合（3つまで回答）

- ・「健全な財政運営が行われている」という回答が最も多く、ついで「広報紙やホームページ、ケーブルテレビなどの活用により、市政の情報が市民と共有されている」、「地域コミュニティが自らまちづくりに取り組んでいる」の回答が多くなっている。
- ・年齢階層別にみると、行財政運営については特に20歳代から60歳代に多く、市政に関する情報共有については、16～19歳、40歳代以上の階層で多くなっている。



(年齢階層別の状況)

(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 広報紙やホームページ、ケーブルテレビなどの活用により、市政の情報が市民と共有されている	45.9	26.0	21.4	32.5	37.6	38.3	46.1	35.6
2. 多くの市民が市政に参画している	21.6	42.9	31.0	25.4	22.0	20.5	21.3	23.7
3. 市民と市の協働によりまちがつけられている	29.7	36.4	30.3	27.2	33.5	34.8	31.8	31.5
4. 地域コミュニティが自らまちづくりに取り組んでいる	21.6	28.6	34.5	24.6	32.9	36.0	48.1	35.3
5. NPOなど公益的な活動が活発に行われている	18.9	15.6	6.2	3.5	8.1	9.8	5.8	7.9
6. 周辺市町と連携したまちづくりが進められている	16.2	18.2	24.8	21.9	15.6	18.6	16.3	18.4
7. 健全な財政運営が行われている	37.8	54.5	61.4	64.9	59.0	56.4	38.4	51.4
8. 効率的な行政システムが構築されている	16.2	26.0	25.5	30.7	29.5	28.4	15.1	23.8
9. 行政活動の進行管理が着実に実行されている	13.5	14.3	11.7	22.8	22.0	20.1	17.8	17.2
10. その他	2.7	1.3	2.1	0.0	2.3	2.7	1.6	1.9

1位 2位

(4) 丸亀市の取り組みについて（現在の満足度と今後の重要度）

●問9.現在の満足度

現在の満足度についての回答数は以下の通りである。

区 分		現在の満足度								
		満足	やや満足	やや不満	不満	分からない	無回答	計	※評価点	※満足(%)
自然との共生	1 省エネルギーや新エネルギー利用の推進	20	165	219	142	425	106	1,077	2.1	17.2
	2 ゴミの減量化やリサイクルに関する取り組み	171	461	218	81	81	65	1,077	2.8	58.7
	3 海、河川、山林などの自然環境の保全	73	348	269	131	167	89	1,077	2.4	39.1
	4 自然に親しめるレクリエーション施設や親水護岸などの整備	77	303	273	123	211	90	1,077	2.4	35.2
生活環境の整備	5 高速道路や国道、県道など幹線道路の整備	266	448	151	73	58	81	1,077	3.0	66.3
	6 市内をつなぐ一般道路の整備	203	428	217	112	40	77	1,077	2.8	58.5
	7 高齢者などが移動しやすい環境の整備(バリアフリー)	36	207	376	194	179	85	1,077	2.1	22.5
	8 鉄道、バスなどの公共交通の整備	85	285	311	212	103	81	1,077	2.3	34.4
	9 無秩序な都市の拡大防止と良好な市街地の整備	44	235	275	130	300	93	1,077	2.3	25.9
	10 景観に配慮したまちづくりに関する取り組み	76	343	252	93	214	99	1,077	2.5	38.9
	11 公営住宅や宅地の整備に関する取り組み	49	264	201	76	391	96	1,077	2.5	29.0
	12 水道水の安定供給に関する取り組み	284	432	124	63	96	78	1,077	3.0	66.5
	13 生活排水・産業排水などの処理に関する取り組み	129	351	201	98	218	80	1,077	2.7	44.6
	14 公園、緑地の充実・維持管理に関する取り組み	115	375	260	101	137	89	1,077	2.6	45.5
	15 丸亀港における港湾やアクセス道路などの整備	64	290	180	54	398	91	1,077	2.6	32.8
	16 ゴミやし尿の収集処理に関する取り組み	202	434	162	59	144	76	1,077	2.9	59.1
	17 墓地や葬儀に関する取り組み	129	313	145	49	364	77	1,077	2.8	41.1
	18 離島航路や島内交通の整備などに関する取り組み	45	189	147	57	552	87	1,077	2.5	21.7
産業の振興	19 農林水産業の育成・支援	23	149	204	106	515	80	1,077	2.2	15.9
	20 商業やサービス業の育成・支援	19	183	233	122	429	91	1,077	2.2	18.8
	21 既存企業の支援や企業誘致など、工業の育成・支援	25	174	212	119	457	90	1,077	2.2	18.5
	22 観光地のネットワークづくりなど、観光産業の育成・支援	33	245	246	101	367	85	1,077	2.3	25.8
	23 雇用機会の創出などに関する取り組み	24	129	269	195	374	86	1,077	2.0	14.2
教育・文化の振興	24 心を豊かにし生活に役立つ生涯学習の充実に関する取り組み	63	361	216	73	278	86	1,077	2.6	39.3
	25 学校教育の充実、教育施設の整備に関する取り組み	76	357	224	89	244	87	1,077	2.6	40.2
	26 青少年の健全育成、指導等に関する取り組み	40	249	267	146	290	85	1,077	2.3	26.8
	27 芸術や地域文化の継承や振興に関する取り組み	59	346	194	61	321	96	1,077	2.6	37.6
	28 名所や文化財の保護・活用に関する取り組み	84	381	176	48	292	96	1,077	2.7	43.2
29 スポーツ・レクリエーションの充実に関する取り組み	77	399	180	54	281	86	1,077	2.7	44.1	
健康・福祉の充実	30 身近な地域における地域福祉に関する取り組み	68	307	258	83	272	89	1,077	2.5	34.8
	31 健康づくりや身近な医療環境の充実に関する取り組み	86	381	253	94	178	85	1,077	2.6	43.4
	32 高齢者の健康づくりや福祉サービスに関する取り組み	80	310	256	102	250	79	1,077	2.5	36.2
	33 障害者の就労支援や福祉サービスに関する取り組み	42	226	214	91	412	92	1,077	2.4	24.9
	34 保育サービスや子育て相談など子育て支援に関する取り組み	57	242	236	110	340	92	1,077	2.4	27.8
	35 健康保険や年金制度の健全化に関する取り組み	56	219	267	205	245	85	1,077	2.2	25.5
36 介護保険制度の普及や介護サービスの充実に関する取り組み	45	222	264	166	291	89	1,077	2.2	24.8	
安全確保	37 消費者被害の保護に関する取り組み	35	196	209	59	481	97	1,077	2.4	21.4
	38 消防や救急体制の整備、自然災害への備えに関する取り組み	114	392	191	52	252	76	1,077	2.8	47.0
	39 交通安全や防犯対策に関する取り組み	90	356	239	96	212	84	1,077	2.6	41.5
情報	40 行政による広報活動、情報公開、個人情報保護に関する取り組み	91	340	181	76	305	84	1,077	2.6	40.0
	41 ケーブルテレビなど情報・通信基盤の整備に関する取り組み	91	283	163	80	374	86	1,077	2.6	34.7
市民活動等	42 地域住民によるコミュニティ活動の支援に関する取り組み	82	357	191	73	299	75	1,077	2.6	40.7
	43 まちづくりや行政への市民参画に関する取り組み	52	295	215	72	346	97	1,077	2.5	32.2
	44 人権教育、啓発活動など人権尊重に関する取り組み	70	296	149	58	415	89	1,077	2.7	34.0
	45 男女がともに活躍するための啓発や支援に関する取り組み	48	290	172	52	424	91	1,077	2.6	31.4
	46 国際交流や外国人が暮らしやすい地域づくりに関する取り組み	33	216	150	38	549	91	1,077	2.6	23.2
合 計		3,731	13,772	10,010	4,469	13,571	3,989	49,542	2.5	35.3

※満足(%)とは、「満足している」、「やや満足している」の全体に対する割合である。

※評価点とは、「満足している」を4点、「やや満足している」を3点、「やや不満である」を2点、「不満である」を1点とした場合の平均点である。

●問9.今後の重要度

今後の重要度についての回答数は以下の通りである。

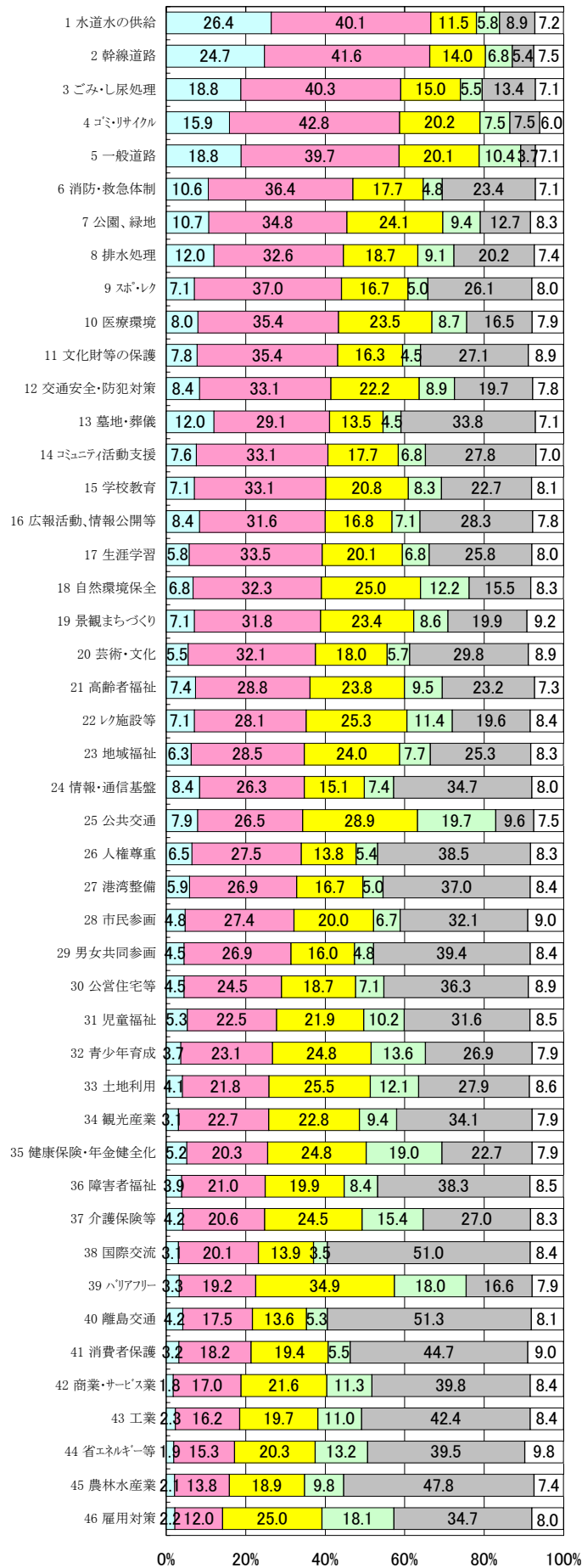
区 分		今後の重要度								
		重要	やや重要	あまり重要でない	重要でない	分からない	無回答	計	※評価点	※重要(%)
自然との共生	1 省エネルギーや新エネルギー利用の推進	408	357	57	12	89	154	1,077	3.4	71.0
	2 ゴミの減量化やリサイクルに関する取り組み	566	322	35	6	30	118	1,077	3.6	82.5
	3 海、河川、山林などの自然環境の保全	440	393	52	6	48	138	1,077	3.4	77.4
	4 自然に親しめるレクリエーション施設や親水護岸などの整備	209	469	153	31	73	142	1,077	3.0	62.9
生活環境の整備	5 高速道路や国道、県道など幹線道路の整備	246	372	214	57	48	140	1,077	2.9	57.3
	6 市内をつなぐ一般道路の整備	292	401	162	47	35	140	1,077	3.0	64.3
	7 高齢者などが移動しやすい環境の整備(バリアフリー)	451	392	45	9	48	132	1,077	3.4	78.3
	8 鉄道、バスなどの公共交通の整備	313	434	118	20	58	134	1,077	3.2	69.4
	9 無秩序な都市の拡大防止と良好な市街地の整備	214	369	163	29	161	141	1,077	3.0	54.2
	10 景観に配慮したまちづくりに関する取り組み	196	410	197	39	95	140	1,077	2.9	56.3
	11 公営住宅や宅地の整備に関する取り組み	129	315	234	76	181	142	1,077	2.7	41.2
	12 水道水の安定供給に関する取り組み	532	293	62	11	45	134	1,077	3.5	76.6
	13 生活排水・産業排水などの処理に関する取り組み	466	340	58	8	75	130	1,077	3.4	74.9
	14 公園、緑地の充実・維持管理に関する取り組み	224	461	157	28	70	137	1,077	3.0	63.6
	15 丸亀港における港湾やアクセス道路などの整備	111	312	207	64	233	150	1,077	2.7	39.3
	16 ゴミやし尿の収集処理に関する取り組み	416	374	73	20	62	132	1,077	3.3	73.3
	17 墓地や葬儀に関する取り組み	168	332	195	36	208	138	1,077	2.9	46.4
	18 離島航路や島内交通の整備などに関する取り組み	133	314	133	27	329	141	1,077	2.9	41.5
産業の振興	19 農林水産業の育成・支援	276	317	92	14	245	133	1,077	3.2	55.0
	20 商業やサービス業の育成・支援	253	375	95	23	196	135	1,077	3.2	58.3
	21 既存企業の支援や企業誘致など、工業の育成・支援	269	334	97	20	221	136	1,077	3.2	56.0
	22 観光地のネットワークづくりなど、観光産業の育成・支援	221	400	136	17	171	132	1,077	3.1	57.6
	23 雇用機会の創出などに関する取り組み	429	301	54	12	155	126	1,077	3.4	67.7
教育・文化の振興	24 心を豊かにし生活に役立つ生涯学習の充実に関する取り組み	308	436	98	20	100	115	1,077	3.2	69.1
	25 学校教育の充実、教育施設の整備に関する取り組み	481	344	44	12	81	115	1,077	3.5	76.6
	26 青少年の健全育成、指導等に関する取り組み	495	333	38	7	92	112	1,077	3.5	76.9
	27 芸術や地域文化の継承や振興に関する取り組み	203	454	133	24	136	127	1,077	3.0	61.0
	28 名所や文化財の保護・活用に関する取り組み	210	470	131	20	118	128	1,077	3.0	63.1
29 スポーツ・レクリエーションの充実に関する取り組み	159	440	184	40	134	120	1,077	2.9	55.7	
健康・福祉の充実	30 身近な地域における地域福祉に関する取り組み	378	416	61	11	88	123	1,077	3.3	73.7
	31 健康づくりや身近な医療環境の充実に関する取り組み	455	398	46	6	55	117	1,077	3.4	79.2
	32 高齢者の健康づくりや福祉サービスに関する取り組み	459	374	49	10	70	115	1,077	3.4	77.3
	33 障害者の就労支援や福祉サービスに関する取り組み	393	375	52	6	120	131	1,077	3.4	71.3
	34 保育サービスや子育て相談など子育て支援に関する取り組み	491	311	39	8	102	126	1,077	3.5	74.5
	35 健康保険や年金制度の健全化に関する取り組み	599	259	29	8	66	116	1,077	3.6	79.6
	36 介護保険制度の普及や介護サービスの充実に関する取り組み	552	279	30	7	87	122	1,077	3.6	77.2
安全確保	37 消費者被害の保護に関する取り組み	295	389	99	18	150	126	1,077	3.2	63.5
	38 消防や救急体制の整備、自然災害への備えに関する取り組み	552	308	33	6	66	112	1,077	3.6	79.9
	39 交通安全や防犯対策に関する取り組み	525	318	49	8	60	117	1,077	3.5	78.2
情報	40 行政による広報活動、情報公開、個人情報保護に関する取り組み	310	406	97	26	122	116	1,077	3.2	66.5
	41 ケーブルテレビなど情報・通信基盤の整備に関する取り組み	168	361	197	64	163	124	1,077	2.8	49.1
市民活動等	42 地域住民によるコミュニティ活動の支援に関する取り組み	180	458	166	29	125	119	1,077	2.9	59.2
	43 まちづくりや行政への市民参画に関する取り組み	198	445	144	29	139	122	1,077	3.0	59.7
	44 人権教育、啓発活動など人権尊重に関する取り組み	209	361	156	49	179	123	1,077	2.9	52.9
	45 男女がともに活躍するための啓発や支援に関する取り組み	201	380	173	42	159	122	1,077	2.9	54.0
	46 国際交流や外国人が暮らしやすい地域づくりに関する取り組み	138	321	196	66	232	124	1,077	2.7	42.6
合 計		14,921	17,023	5,033	1,128	5,520	5,917	49,542	3.2	64.5

※重要(%)とは、「重要」、「やや重要」の全体に対する割合である。

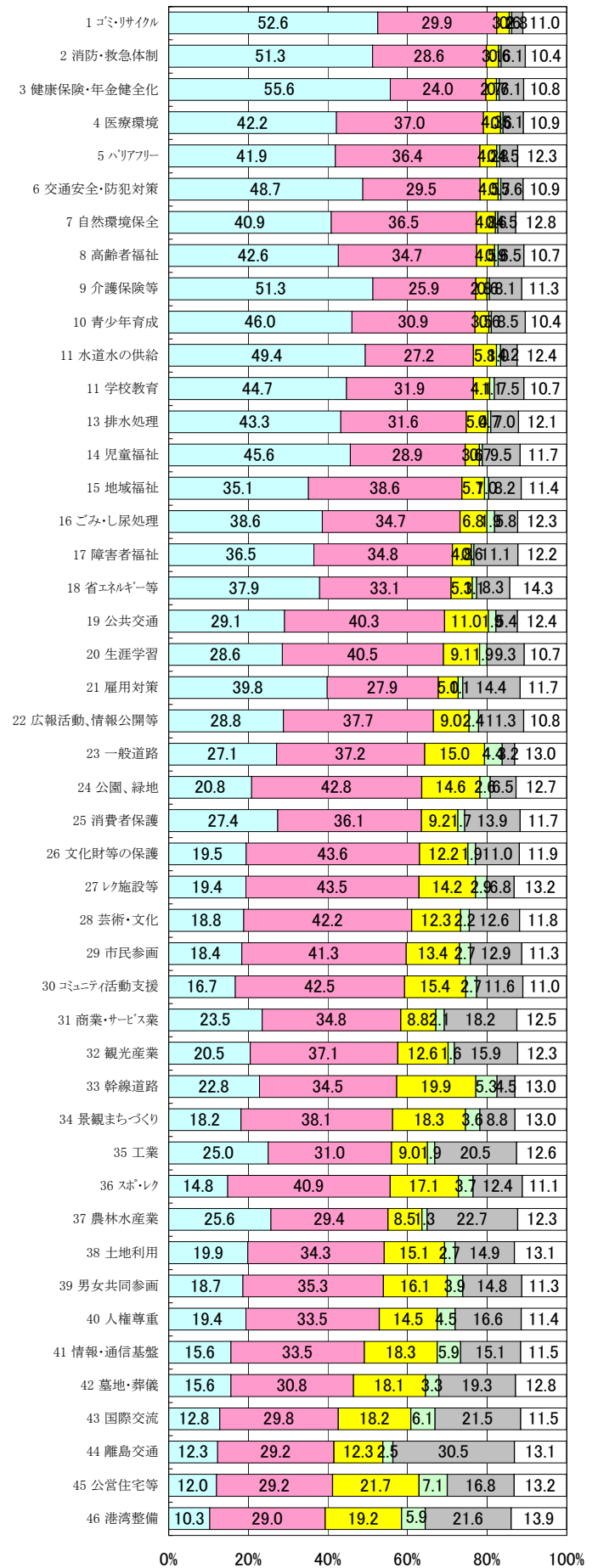
※評価点とは、「重要」を4点、「やや重要」を3点、「あまり重要でない」を2点、「重要でない」を1点とした場合の平均点である。

《満足度・重要度の高い順》

1. 現在の満足度(満足している・やや満足している)



2. 今後の重要度(重要である・やや重要である)



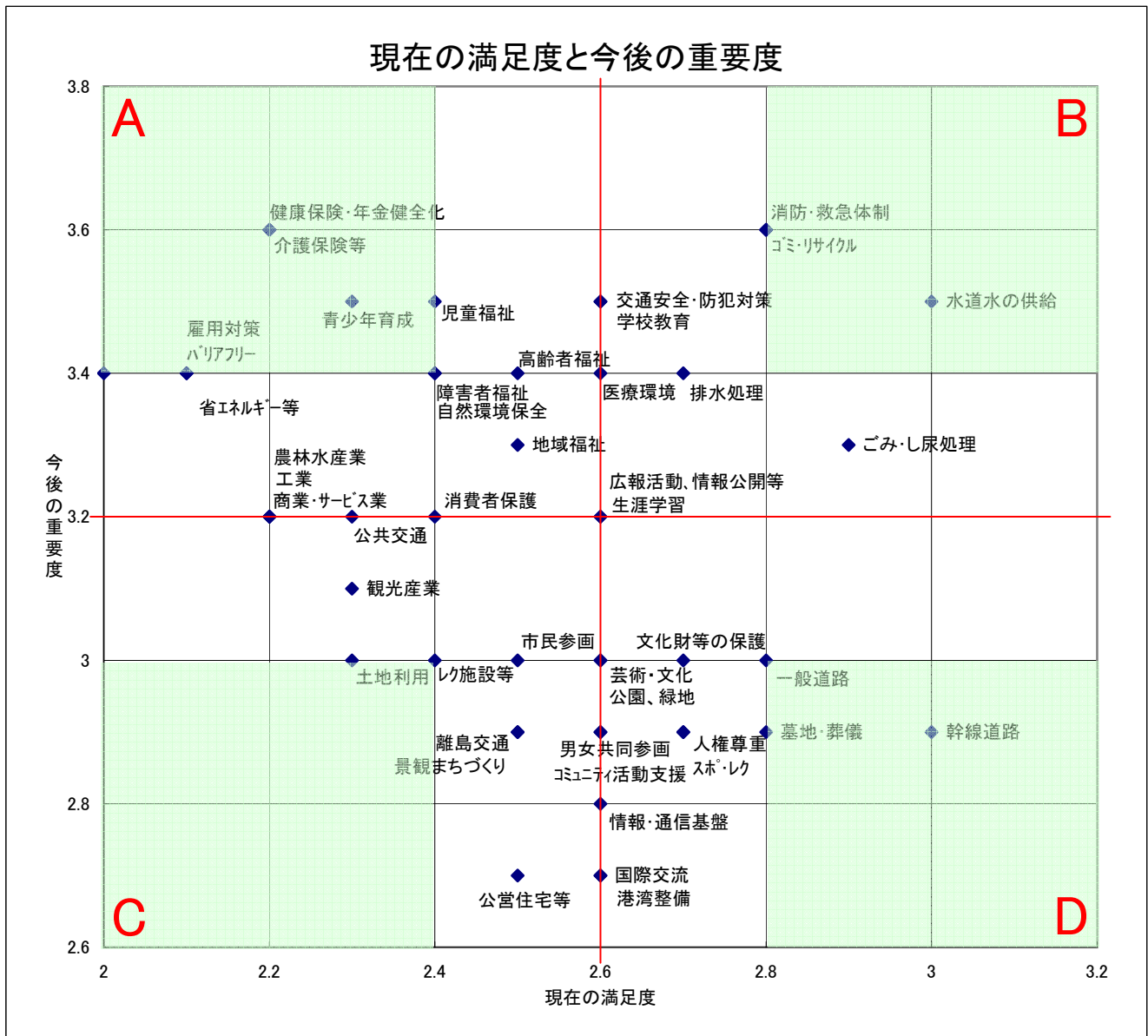
■ 満足している ■ やや満足している ■ やや不満である
■ 不満である ■ 分からない ■ 無回答

■ 重要 ■ やや重要である ■ あまり重要でない
■ 重要でない ■ 分からない ■ 無回答

《評価分析》

「現在の満足度」を横軸に、「今後の重要度」を縦軸とし、各項目を評価点により表に落とすと下図のとおりとなり、AからDの4つの分野に大別することができる。

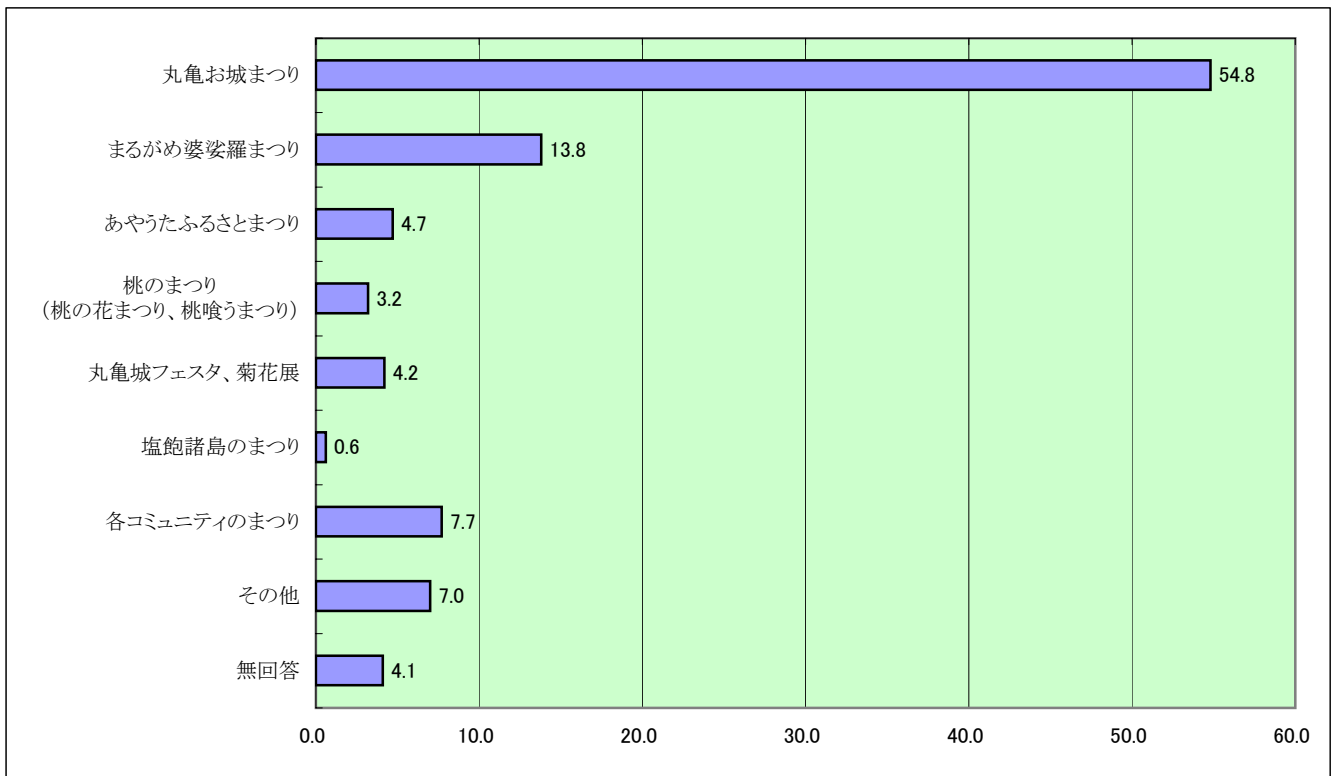
A:重点改善分野	B:重点維持分野
満足度が低く、今後の重要度は高いとする意見が多い分野である。該当する項目への重点的取り組みにより、市民の満足度を高めることが強く求められている。	満足度、重要度ともに高いとする意見が多い分野である。重要分野として、今後も現在のサービス水準を維持していくことが強く求められている。
7 バリアフリー 26 青少年育成 35 健康保険・年金制度 23 雇用対策 34 子育て支援 36 介護サービス 等	2 ごみ減量化・リサイクル 12 水道水の安定供給 38 消防・救急体制の整備 等
C:改善分野	D:維持分野
満足度、重要度ともに低いとする意見が多い分野である。実施方法の改善や市民への周知などにより、できるだけ満足度を高めることが求められている。	満足度は高いが、今後の重要度は低いとする意見が多い分野である。できるだけサービス水準の維持に努めながらも、社会情勢や市の実情に見合った取り組みが求められている。
4 自然公園などの整備 9 良好な土地利用 等	5 幹線道路の整備 6 一般道路の整備 17 墓地・葬儀に関する取り組み 等



(5) まつり、イベントについて

●問10.よく参加するまつり、イベント

- ・「丸亀お城まつり」が突出して多く、5割以上の回答となっており、ついで「まるがめ婆娑羅まつり」が多くなっている。
- ・年齢階層別にみると、「丸亀お城まつり」は、各年齢層においても突出して高くなっているが、「まるがめ婆娑羅まつり」は若い年齢層ほど参加率が高いのがわかる。



(年齢階層別の状況)

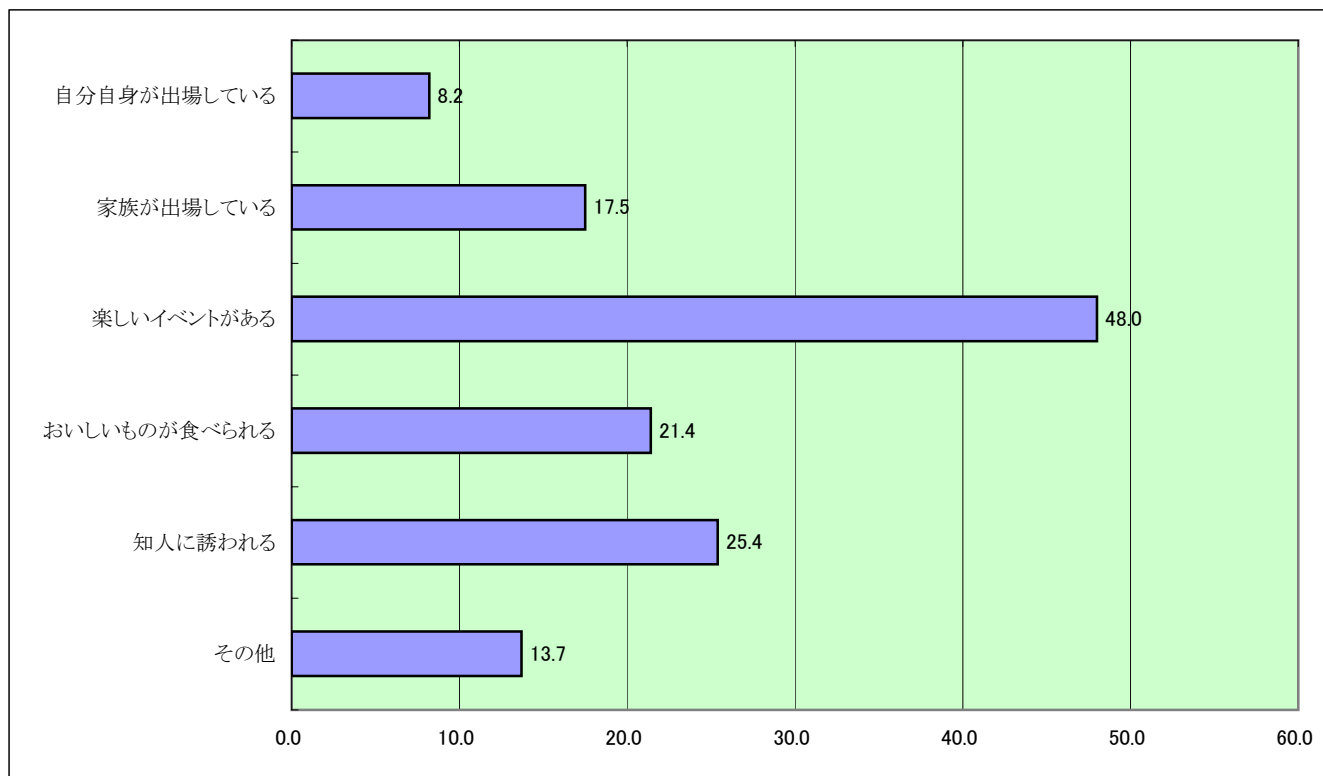
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 丸亀お城まつり	62.2	46.8	53.8	55.3	55.5	57.6	53.1	54.8
2. まるがめ婆娑羅まつり	32.4	33.8	22.1	22.8	13.3	7.6	3.9	13.8
3. あやうたふるさとまつり	0.0	1.3	1.4	4.4	7.5	4.5	7.0	4.7
4. 桃のまつり (桃の花まつり、桃喰うまつり)	2.7	0.0	4.1	2.6	4.0	2.7	3.9	3.2
5. 丸亀城フェスタ、菊花展	0.0	0.0	1.4	0.9	3.5	5.7	8.1	4.2
6. 塩飽諸島のまつり	0.0	0.0	0.0	0.0	1.2	0.8	0.8	0.6
7. 各コミュニティのまつり	0.0	6.5	3.4	6.1	4.6	11.4	10.1	7.7
8. その他	2.7	9.1	12.4	5.3	7.5	6.4	5.0	7.0
9. 無回答	0.0	2.6	1.4	2.6	2.9	3.4	8.1	4.1

1位 2位

●問11.まつり、イベントに参加する目的（2つまで回答）

- ・「楽しいイベントがある」が突出して多く、特にまつりの催しに関心が高いことがわかる。
- ・年齢階層別にみても、各年齢層で突出して高くなっている。



(年齢階層別の状況)

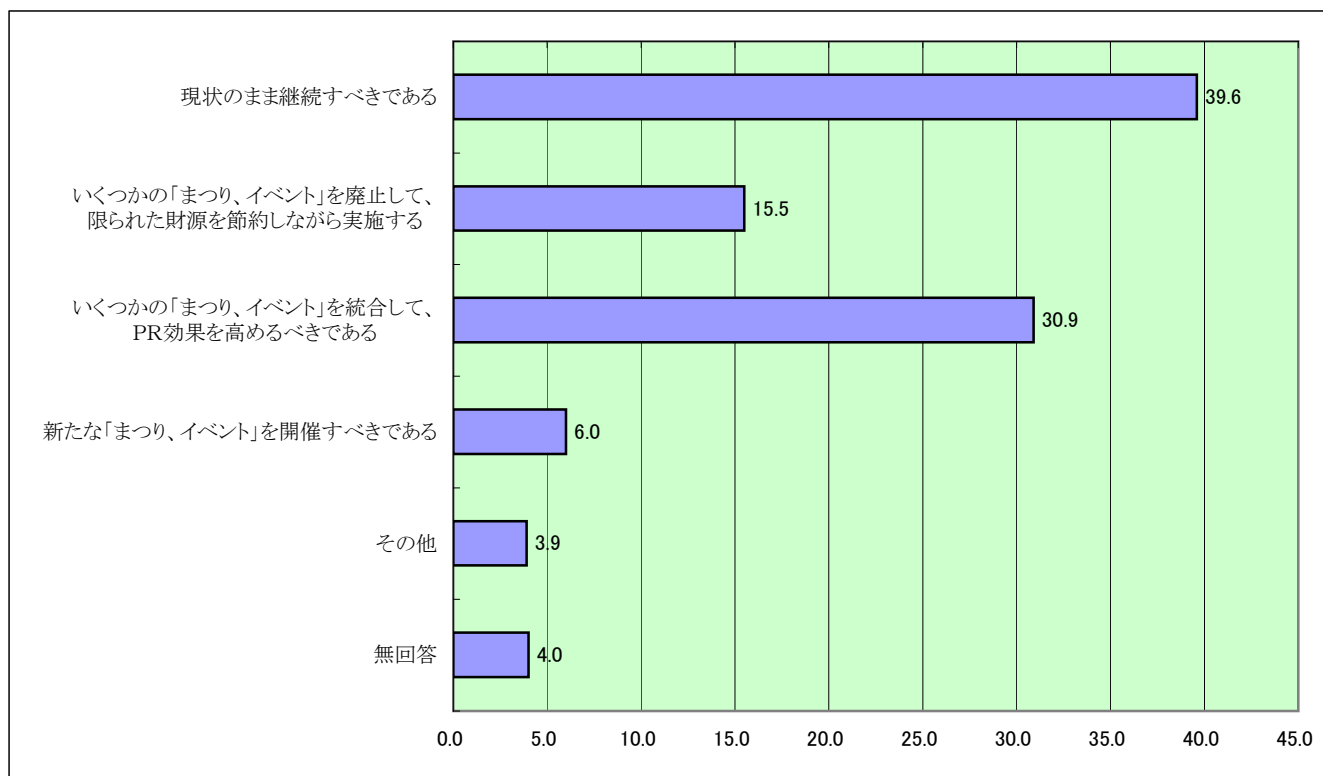
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 自分自身が出場している	0.0	7.8	3.4	13.2	5.8	11.4	8.1	8.2
2. 家族が出場している	2.7	11.7	24.1	24.6	12.7	20.5	14.3	17.5
3. 楽しいイベントがある	45.9	37.7	48.3	43.0	52.0	49.6	48.8	48.0
4. おいしいものが食べられる	35.1	36.4	26.9	19.3	24.3	13.6	19.0	21.4
5. 知人に誘われる	51.4	31.2	13.8	20.2	22.5	26.1	30.2	25.4
6. その他	2.7	7.8	21.4	12.3	11.6	18.9	10.1	13.7

1位 2位

●問12.まつり、イベントの今後のあり方

- ・「現状のまま継続すべきである」が39.6%と最も多い一方で、「いくつかのまつり、イベントを廃止して、限られた財源を節約しながら実施する」が15.5%、「いくつかのまつり、イベントを統合して、PR効果を高めるべきである」が30.9%となっており、まつりやイベントの一部廃止または統合すべきとの意見もかなり多くなっている。
- ・年齢階層別にみても、ほぼ同様の傾向である。



(年齢階層別の状況)

(%)

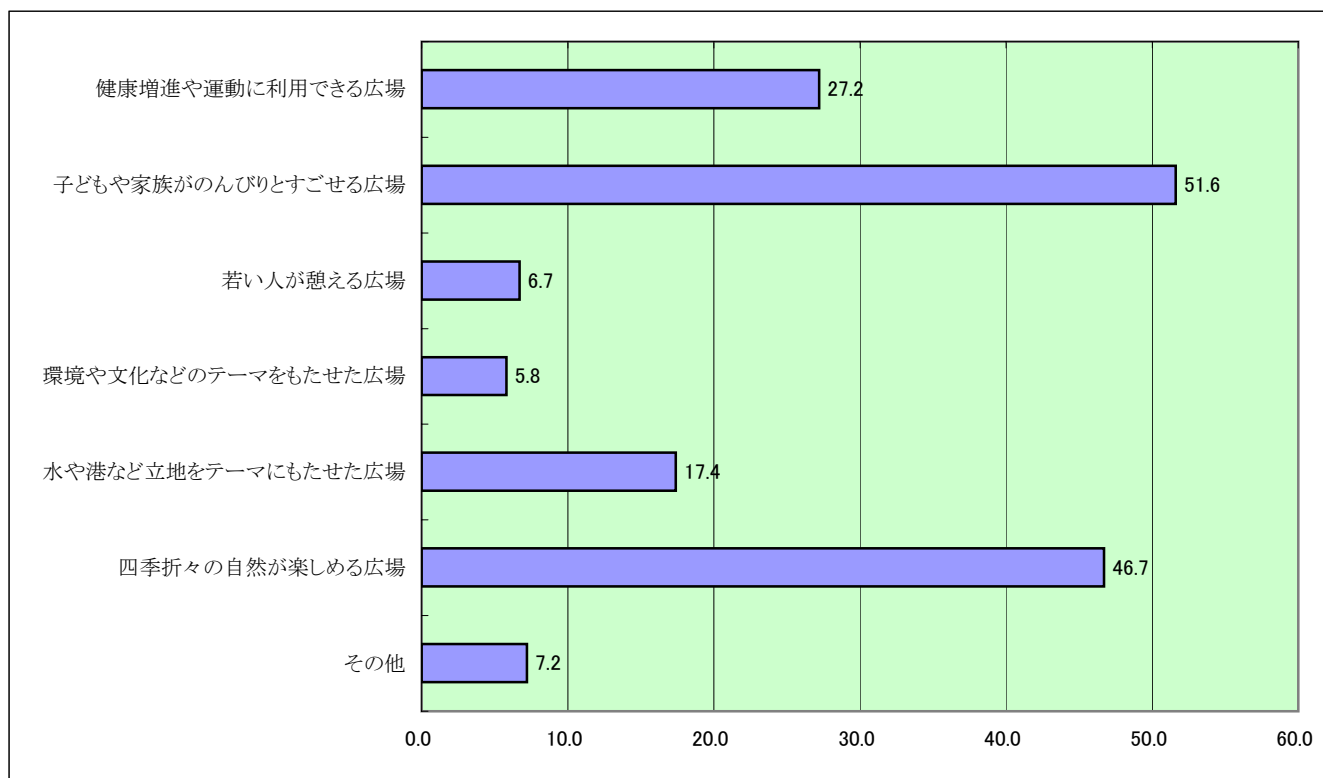
区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 現状のまま継続すべきである	48.6	41.6	41.4	38.6	34.1	37.5	43.0	39.6
2. いくつかの「まつり、イベント」を廃止して、限られた財源を節約しながら実施する	2.7	13.0	12.4	17.5	15.0	15.5	19.8	15.5
3. いくつかの「まつり、イベント」を統合して、PR効果を高めるべきである	32.4	27.3	33.1	29.8	40.5	34.8	20.9	30.9
4. 新たな「まつり、イベント」を開催すべきである	13.5	15.6	4.1	6.1	3.5	4.9	5.8	6.0
5. その他	2.7	2.6	7.6	7.9	2.9	3.4	1.9	3.9
6. 無回答	0.0	0.0	1.4	0.0	4.0	3.8	8.5	4.0

1位 2位

(6) 競艇場について

●問13①.「ふれあい広場」について、どのようなものであったら良いか（2つまで回答）

- ・「子どもや家族がのんびりとすごせる広場」といった回答が最も多く、ついで「四季折々の自然が楽しめる広場」が多くなっている。
- ・年齢階層別にみると、16歳から50歳代までは「子どもや家族がのんびりとすごせる広場」が多く、60歳代以上では「四季折々の自然が楽しめる広場」の回答が多いのがわかる。



(年齢階層別の状況)

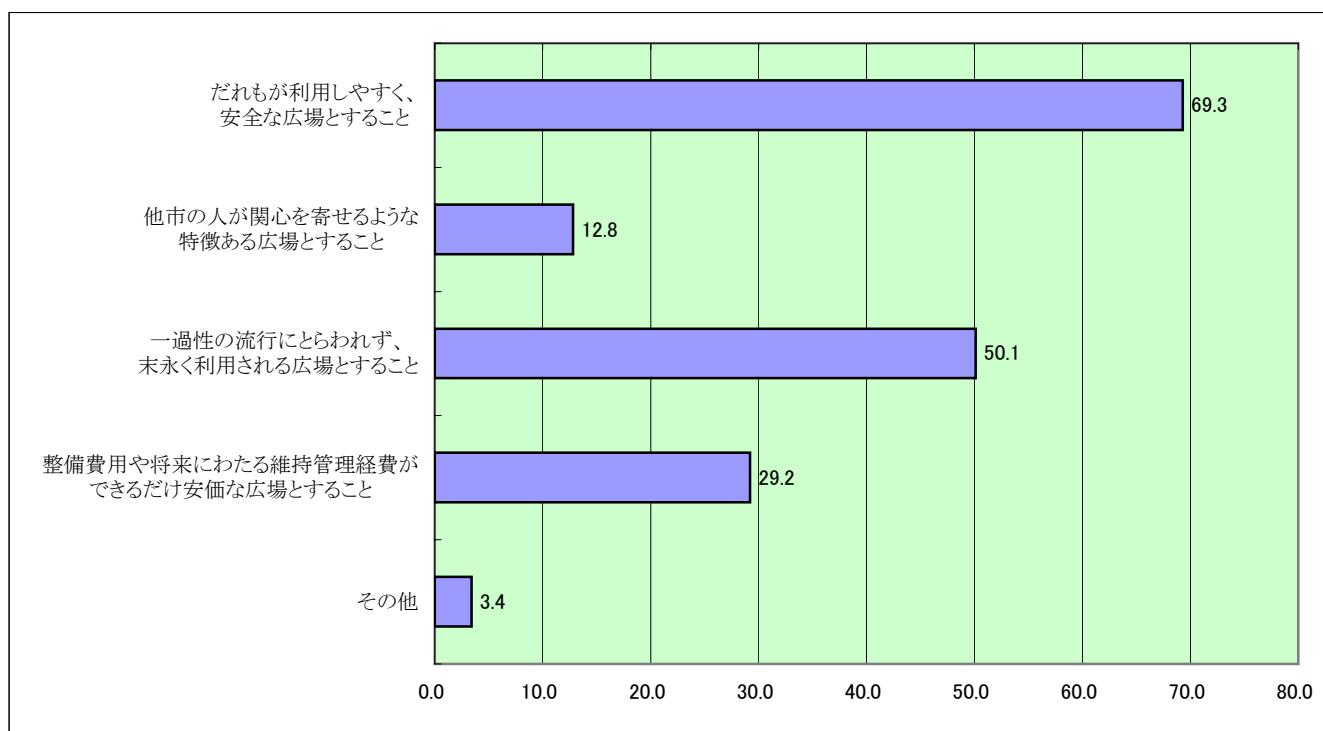
(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. 健康増進や運動に利用できる広場	35.1	28.6	24.8	28.9	29.5	22.0	30.6	27.2
2. 子どもや家族がのんびりとすごせる広場	43.2	62.3	65.5	63.2	50.9	45.8	43.0	51.6
3. 若い人が憩える広場	29.7	24.7	6.2	2.6	3.5	4.9	4.3	6.7
4. 環境や文化などのテーマをもたせた広場	8.1	2.6	5.5	6.1	5.2	6.1	6.2	5.8
5. 水や港など立地をテーマにもたせた広場	18.9	16.9	23.4	21.1	19.7	18.2	9.3	17.4
6. 四季折々の自然が楽しめる広場	35.1	29.9	35.9	33.3	49.7	58.7	52.3	46.7
7. その他	2.7	5.2	6.9	3.5	10.4	9.5	6.2	7.2

1位 2位

●問13②.「ふれあい広場」を整備するにあたって、特に留意すべきこと（2つまで回答）

- ・「だれもが利用しやすく、安全な広場とすること」といった回答が最も多く、ついで「一過性の流行にとらわれず、末永く利用される広場とすること」が多くなっている。
- ・年齢階層別にも、ほぼ同様の傾向であるが、「だれもが利用しやすく、安全な広場とすること」の回答については、若い世代ほど多くなっていることがわかる。



(年齢階層別の状況)

(%)

区分	16～19歳	20～29歳	30～39歳	40～49歳	50～59歳	60～69歳	70歳以上	全体
1. だれもが利用しやすく、安全な広場とすること	86.5	75.3	75.2	72.8	67.6	67.0	64.3	69.3
2. 他市の人が関心を寄せるような特徴ある広場とすること	5.4	18.2	15.2	15.8	9.2	11.4	13.6	12.8
3. 一過性の流行にとらわれず、末永く利用される広場とすること	51.4	41.6	57.9	52.6	52.0	50.8	45.3	50.1
4. 整備費用や将来にわたる維持管理経費ができるだけ安価な広場とすること	24.3	26.0	26.2	22.8	30.1	33.7	30.6	29.2
5. その他	0.0	2.6	2.1	1.8	6.4	4.2	3.1	3.4

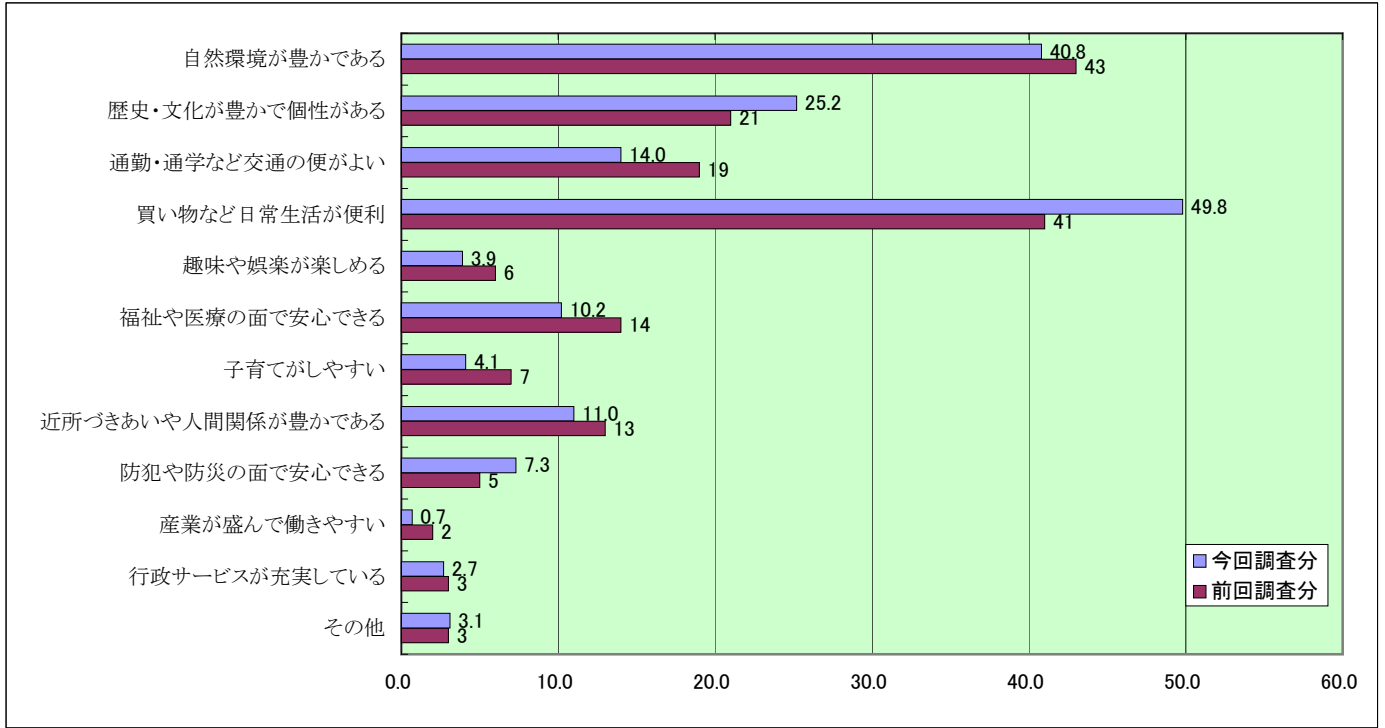
1位 2位

3 前回調査（平成17年実施）との比較

丸亀市の魅力と定住意向

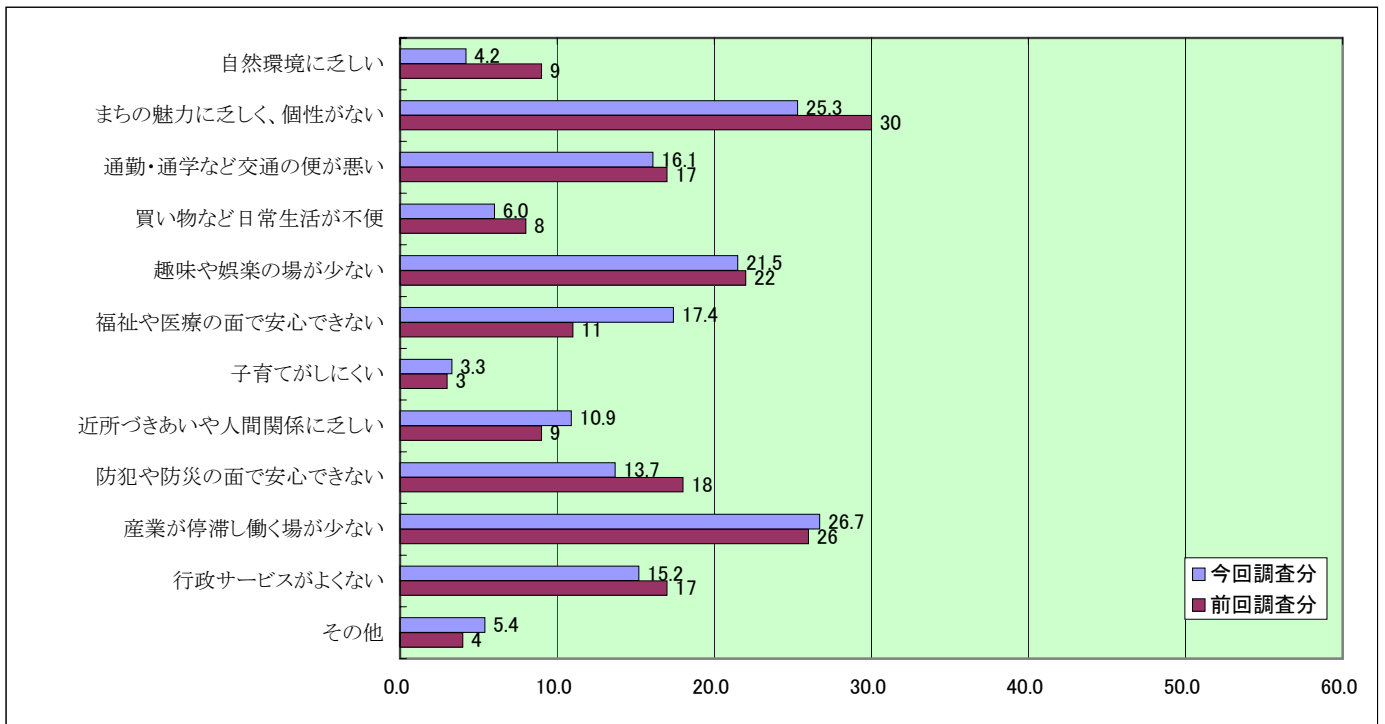
●問5.丸亀市の魅力だと感じる点（2つまで回答）

今回の調査では「買い物など日常生活が便利」が1位、「自然環境が豊かである」が2位となっている。特に「買い物など日常生活が便利」については前回調査から8%程度伸びており最も多い回答となっている。



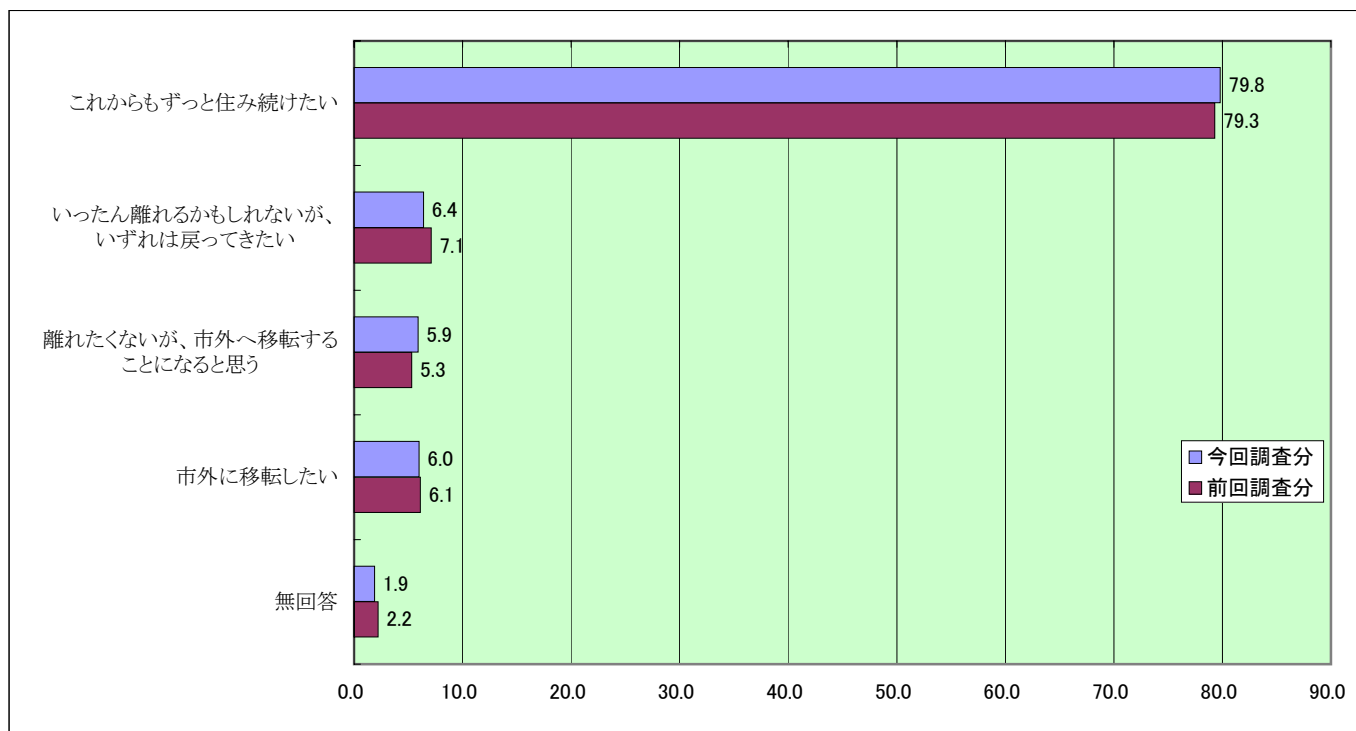
●問6.丸亀市の魅力が乏しいと感じる点（2つまで回答）

今回の調査では「まちの魅力に乏しく、個性がない」が1位、「産業が停滞し働く場が少ない」が2位となっており、前回調査とほぼ同じ項目が上位に入っている。個別の項目をみてみると、「福祉や医療の面で安心できない」が前回調査に比べて約6%増と大きく伸びている。



●問7.丸亀市での定住意向

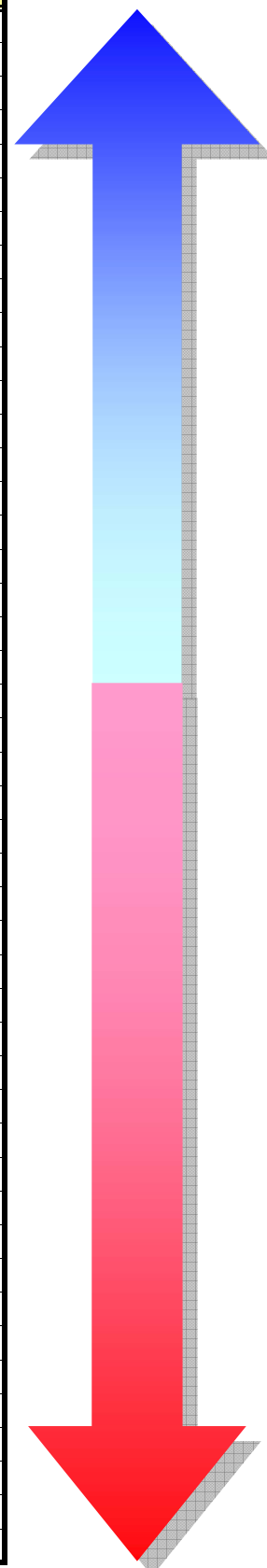
今回調査、前回調査共に「これからもずっと住みたい」が最も多く、約8割の回答となっており、丸亀市での定住志向は前回から変わらず高いことがわかる。



取組に対する満足度の変化

●問9.前回調査に比べ、満足度が向上した取組の順

順位	取組名	今回調査分		前回調査分		差(%) (A-B)
		満足度(%) A	満足度 順位	満足度(%) B	満足度 順位	
1	ゴミの減量化やリサイクルに関する取組み	67.9	5	58.4	19	9.5
2	行政による広報活動、情報公開、個人情報保護に関する取組み	62.6	11	54.8	28	7.8
3	ゴミやし尿の収集処理に関する取組み	74.2	3	66.9	5	7.3
4	交通安全や防犯対策に関する取組み	57.1	22	50.3	33	6.8
5	消防や救急体制の整備、自然災害への備えに関する取組み	67.5	6	63.0	9	4.5
6	高速道路や国道、県道など幹線道路の整備	76.2	2	72.0	3	4.2
7	ケーブルテレビなど情報・通信基盤の整備に関する取組み	60.6	15	56.7	24	3.9
8	市内をつなぐ一般道路の整備	65.7	9	62.4	10	3.3
9	男女がともに活躍するための啓発や支援に関する取組み	60.1	17	57.4	22	2.7
10	生活排水・産業排水などの処理に関する取組み	61.7	13	59.9	14	1.8
11	地域住民によるコミュニティ活動の支援に関する取組み	62.5	12	60.8	12	1.7
12	健康保険や年金制度の健全化に関する取組み	36.8	41	35.3	44	1.5
13	国際交流や外国人が暮らしやすい地域づくりに関する取組み	57.0	23	55.7	26	1.3
14	消費者被害の保護に関する取組み	46.3	34	45.2	36	1.1
15	心を豊かにし生活に役立つ生涯学習の充実に関する取組み	59.4	18	58.5	17	0.9
16	芸術や地域文化の継承や振興に関する取組み	61.3	14	60.8	12	0.5
17	公園、緑地の充実・維持管理に関する取組み	57.6	20	57.2	23	0.4
17	観光地のネットワークづくりなど、観光産業の育成・支援	44.5	35	44.1	39	0.4
19	まちづくりや行政への市民参画に関する取組み	54.7	25	54.4	29	0.3
20	スポーツ・レクリエーションの充実に関する取組み	67.0	8	66.8	7	0.2
21	景観に配慮したまちづくりに関する取組み	54.8	24	54.9	27	△ 0.1
21	名所や文化財の保護・活用に関する取組み	67.5	7	67.6	4	△ 0.1
23	海、河川、山林などの自然環境の保全	51.3	30	51.6	32	△ 0.3
23	青少年の健全育成、指導等に関する取組み	41.2	37	41.5	43	△ 0.3
25	学校教育の充実、教育施設の整備に関する取組み	58.1	19	58.6	17	△ 0.5
26	高齢者などが移動しやすい環境の整備	29.9	45	30.9	45	△ 1.0
27	水道水の安定供給に関する取組み	79.3	1	80.8	1	△ 1.5
28	自然に親しめるレクリエーション施設や親水護岸などの整備	48.9	31	51.6	31	△ 2.7
29	人権教育、啓発活動など人権尊重に関する取組み	63.9	10	66.9	5	△ 3.0
30	丸亀港における港湾やアクセス道路などの整備	60.2	16	63.5	8	△ 3.3
31	身近な地域における地域福祉に関する取組み	52.4	28	56.4	25	△ 4.0
32	墓地や葬儀に関する取組み	69.5	4	73.8	2	△ 4.3
33	無秩序な都市の拡大防止と良好な市街地の整備	40.8	38	45.2	36	△ 4.4
34	健康づくりや身近な医療環境の充実に関する取組み	57.4	21	61.9	11	△ 4.5
35	介護保険制度の普及や介護サービスの充実に関する取組み	38.4	39	43.0	41	△ 4.6
36	公営住宅や宅地の整備に関する取組み	53.0	27	57.8	21	△ 4.8
37	雇用機会の創出などに関する取組み	24.8	46	29.9	46	△ 5.1
38	障害者の就労支援や福祉サービスに関する取組み	46.7	32	52.2	30	△ 5.5
39	離島航路や島内交通の整備などに関する取組み	53.5	26	59.1	15	△ 5.6
40	鉄道、バスなどの公共交通の整備	41.4	36	47.3	35	△ 5.9
41	既存企業の支援や企業誘致など、工業の育成・支援	37.5	40	43.5	40	△ 6.0
42	高齢者の健康づくりや福祉サービスに関する取組み	52.1	29	58.6	16	△ 6.5
43	商業やサービス業の育成・支援	36.3	42	42.9	42	△ 6.6
44	省エネルギーや新エネルギー利用の推進	33.9	44	44.5	38	△ 10.6
45	保育サービスや子育て相談など子育て支援に関する取組み	46.3	33	58.0	20	△ 11.7
46	農林水産業の育成・支援	35.7	43	49.6	34	△ 13.9



※「満足」、「やや満足」、「不満」、「やや不満」の回答率(「分からない」、「無回答」を除く)で計算